令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	47	事業No.	38		
事務事業名	交通安全事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	危機管理室	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める
	分野別計画			
	法令・例規等		安全都市宣言	
			飯田市交通安全条例	

事業目的		
	対象	歩行者、自動車運転者等すべての道路利用者、交通指導員及び各地区まちづくり委員会等の交通安全部門担当者
	意図	交通安全講話、交通指導所等の交通安全啓発活動及び交通安全リーダーの活動により、市民の交通安全意識の高揚を図り、地域内交通事故数の低減を目的とします。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	市内の交通事故発生件数・負傷者は微減の状況です。しかしながら高齢者が関係する交通事故は事故全体の減少率に比べ低い傾向にあります。高齢者事故発生地区を中心として、高齢者家庭訪問を継続的に実施していくとともに、車両運転者に対しても、各地区の交通講話等により、幼児・児童など搭乗者を含めた交通安全に対する意識高揚を促していく必要があります。

2年度取組

取組内容

・交通安全への意識高揚に資する活動（交通安全講話、高齢者家庭訪問、パトロールおよび人波作戦・交通指導所）を年間を通して展開します。
・各地区の自主的な交通安全講習会を促す、交通安全講習会補助金で活動を助成します。
・次世代の交通安全リーダーおよび啓発活動メンバーとしての飯田交通少年団の活動について、年間計画に基づき事業を実施します。
・各地区単位に交通指導員を任命し、街頭指導の実施、交通指導所の開設および各種イベント等での交通安全指導を行います。

経費の内容	事業費(千円)
交通指導員謝礼	2,448
信号機借地料	16
交通安全啓発品購入費	464
交通安全講習会補助金	150
その他の経費	781

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
交通安全教室実施	回	110	90	110	110	60		60	
高齢者家庭訪問	戸	100	30	100	100	30		30	
交通安全パトロール・広報活動	回	80	80	80	80	60		60	
人波作戦・指導所実施	回	75	70	75	75	60		60	
交通少年団の活動	回	7	7	7	7	6		6	
シートベルト着用の啓発活動	回	6	6	6	6	4		4	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	3,859	
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	3,859	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	10	1	3,039 0	交通安全対策費
2	1	2	1	11	10	2	820 0	交通安全事業費
3								
4								
5								
6								
7								